

# 読む人の幸せを心に願って作る 喜びのタネまき新聞

## 走る人生 歩く人生

——たしかに、ゆっくり歩いていると、  
いままで見過ごしていたものが見え  
てきます。スピードが勝負だった時  
代を懸命に働いてきました。遅れて  
しまえば価値がない、と自分を叱咤  
したものです。結婚して二六年、二  
人の子に恵まれました。そんなある  
日、元気だった妻が突然倒れまし

た。入院した彼女に添いながらの  
暮らしが半年つづきました。彼女が  
いない家は灯が消えていました。

おだやかな日和の昼下がり、妻を  
散歩へさそいます。まだ、ゆくりし  
か歩けません。それが妻の生きる速  
さです。彼女にあわせて歩いてい  
ると、いつもの道がとて新鮮です。  
川面に反射する光や風のそよぎ、  
ちいさな花がいとおしくなります。  
これからのわたしの生きる速さを、

思わぬ妻の病気が教えてくれまし  
た——。

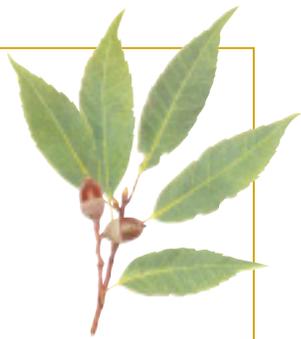
愛知県岡崎市の会社員の方がく  
ださったおたよりです。

走りつつ歩いていると、何かを置き  
忘れてきたような気がする。本来、  
人生は走るものではないのかもしれ  
ません。一日一日をいっくしみなが  
ら歩いていけたらと思います。

株式会社ダスキン社長 伊東英幸



写真・市谷 健 「勝負!(なんちゃって、イケてるかな?)」



## 葉っぱのアトリエから (7)

絵と文・葉っぱの画家  
群馬直美

### 魔女のほうきの色魔術

紅葉前線は10月になると南下し始め、ほぼ60日かけて日本列島を縦断しますが、最近では温暖化のせい、か、東京では12月になっても紅葉、黄葉に出会えます。

広場や植物園のケヤキも、ついこの間まで色の競演を繰り返してました。美しく色づいた巨木の周りには、カメラマンたちが花ざかり。葉っぱの色魔術に魅せられて、みんなの芸術魂が静かに燃え上がるようです。

ケヤキは、生長すると高さ50メートル、幹の直径3メートルになる頼もしい落葉樹。昔、近所の農家に、ほうきをさかさにしたような木があったけど、今思えばあれがケヤキ。からっ風に墜落させられた魔女のほうきとしか思えない姿です。

普通は大木になるケヤキですが、ある日、植物園の一角で、直径1センチ、膝丈のミニサイズのケヤキを見つけました。一人前に、しっかり紅葉もしています。こんな姿を見ていると、家にも一つ、鉢植えで欲しくなってしまう。

### 葉っぱの声はみんなの声！

私は今まで、葉っぱを原寸大でひたすら忠実に描いていましたが、今年は、畳サイズのキャンバスに、大きく拡大したケヤキの葉っぱを描きました。カサコソに乾いて丸まり、ヒューヒュー風に舞うケヤキの葉っぱたちの絵です。どうしてかという、自分の声もみんなの声も何か大きなものに飲み込まれ、誰にも届いていないような気がしたからです。大きく描いたら届くのかも。巨大化したケヤキの葉っぱは、なんだか人間のように見えました。

二カ月かけて描き上げ、旅行で北海道の帯広に行きました。

北海道、デッカイドー！葉っぱがみんなでつかくつかくビックリしました。道端のオオバコは、ご飯をよそっておしゃもじより大きいし、イタドリは葉っぱは大人の顔くらいあります。普段踏みつけられている植物たちの元氣よい大きさに、一人ひとりがとても大切にされているような気がして、大感動でした。

小さな葉っぱの声でもちゃんと届く世の中になりますように…。

大きなケヤキの葉っぱの絵にのせたメッセージです。

霜月、そして師走。お買い物やお仕事帰りの道すがら、街路樹や公園の木々の様子をちよっとのぞいてみてください。まだ残っている紅葉、舞い降りた落ち葉…。ほんの一瞬でも、自分を取り戻す時間、今年を振り返る時間を作ってくれるような気がします。

## ケヤキのつぶやき



ケヤキ (右)10月20日 (中央)10月19日  
(左2点)11月18日





バギーでお祭りってのもいいね♪  
福島県田村市 吉田ユリ子

JOROHANE  
FASHION  
GRAND PRIX

露出度600万デビュー!!

イイ感じのあなた、  
写真を送ってください。

マイファッション募集。



馬のじいじと孫で盛り上がりました!  
愛知県岡崎市 大山美奈



3人兄弟十娘=手作りのハッピー4枚  
愛媛県松山市 武智理恵

「出してみたら?」と友人や家族に勧められた我ながらうれしい写真、どこかに眠っていませんか? 本紙に発表して、600万人の読者にお披露目してください。ステキなわたしやかわいいペットが撮れたら送ってね。故郷のおばあちゃんも喜んでくれるかも。お待ちしております! (詳細は7ページ)

# おやつ時間

簡単、美味しい楽ラクレシピ



お料理研究家 こいけりえ



◎ビスケット  
昔ながらのシンプルな丸型ビスケット(甘さ控えめのもの)15枚を30ccの牛乳にくぐらせ、チヨコレートクリームを一枚ずつサンドしていく。(ビスケットを長く牛乳につけすぎると、崩れてしまうので気をつける)縦に5枚ずつサンドしたものを3セット作る。ケーキ皿にチヨコレートクリームを棒状に敷き、その上にチヨコレートクリームをサンドしたビスケットを



3セット作るの目安にしてください



チヨコレートのクリームを塗る



おやつ完成!

◎チヨコレートクリーム  
生クリーム200mlに砂糖20gを加えて八分立てにする。(泡だて器ですくって角が立つくらい硬さ)耐熱皿に細かくしたビターチヨコレート30gと牛乳30ccを加えて、電子レンジの解凍ボタンで1分間加熱する。溶かしたチヨコレートをヘラを使ってよく混ぜ合わせる。泡立てた生クリームに溶けたチヨコレートを少しずつ加え、混ぜ合わせてチヨコレートクリームを作る。この時均一に混ぜて、チヨコレートが全体に行き渡るようにし、生クリームがベタツとしないように素早く混ぜ合わせる。

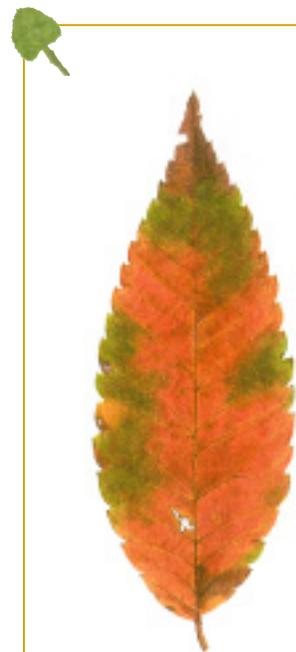
◎仕上げ  
お好みのクッキーやチヨコレートをトッピングし、クリスマス風の飾りをつける。茶こしなどの目の細かい網を使ってココア小さじ2分の1をふるいかければ完成!トッピングのクッキーは市販のきのこ型や星型のものを使えば簡単可愛い仕上がり。お子様と一緒に楽しく飾りましょう。

◎チヨコレートクリームをぬる  
ナイフを使って、サンドしたビスケット全体にチヨコレートクリームを塗り付ける。薪に見えるように、ナイフで模様を上手につける。薪に見えるクリームがぬれたら、冷蔵庫で10〜15分くらい冷やすとクリームが落ち着きトッピングしやすくなります。

フランスの代表的な薪型のケーキ「ブッシュドノエル」。今回は市販のビスケットにチヨコレートクリームを挟んで作るから簡単。小さなお子様でも一緒にお手伝いが出来ちゃいます。今宵は、子供たちとの楽しい会話がいつぱい詰まった手作りケーキで最高のクリスマスを!

15枚分つけて1本にする。お皿にクリームを敷くのは、ビスケットが動かないようにするため。お皿に15枚のせたらしっかりと型を整える。

## 子供と一緒に、クリスマスケーキ 「ビスケットで作るブッシュドノエル」



10月20日



群馬直美さんのアート&エッセイ。  
[木の葉の美術館][木の葉の宝石箱]  
(各2100円)。  
3冊目「街路樹 葉っぱの詩」(B5判  
232ページ/2310円)が10月19日に発  
売されました。いずれも世界文化社  
刊(価格は税込み)

◎  
群馬直美/群馬県高崎市生まれ。東  
京都立川市在住の画家。作品はイン  
ターネットでもご覧いただけます。  
<http://www.wood.jp/konoha/>

## 日常から離れて心の換気をする「お寺+カフェ」



家出空間

# イエデカフェは 身近なお寺

「尊敬できる父親をもったのが僧になるきっかけ」のつけからおつしやるのである。今時、幸せな！

高校生の時に出家。大学を卒業し、江戸期から続く実家のお寺の副住職となる。今は、住職の父上の代わりに法要も営むことも。

「小さい頃は、内気だけど何かあるとはしゃぎまくって大騒ぎする子でした」と恥ずかしそう。奈良ではそれを「シコリって呼び、怒られましたね」父上がお寺を変わり、大阪、山口にも移り住んだ。本人は東京になじんだ都会的お顔、なのに大阪弁も達者である。

幼少の頃から、お寺の雰囲気になじんで育った。法衣や袈裟、精進料理、しんとした空間。父に連れられて檀家を回った時に聞く相談事や悩み。物も食べ物も、人の気持ちもていねいに大切に扱いなおかつ、こだわらず、風の通りが良いお寺。

「お坊さんて役に立たない無用の長物みたいじゃないですか。けれど、心を鍛えているから、相談された時に一緒にゆれたりしない」

人の話に耳を傾ける達人のお釈迦様、その実践をする父上に学び、自身も「僧の薬局」をホームページに開設、悩み相談に応じる。カフェに仕事や恋の悩みをかかえる人が来ることもあるが、ケー

カフェを開いたのは僧侶の小池龍之介さん(28歳)。山口県にある実家はお寺だが、新しい試みもしたいと東京へ。世田谷にスペースを借りイエデカフェと名付けた。法衣姿でキッチンに立ち、お茶と精進ケーキも。「ようこそイエデ下さりました」と迎えてくれる。



精進ケーキ／土台はヒエ。桃のコンポートの上に白玉だんご。黒ゴマの目、緑はヨモギ。美味！

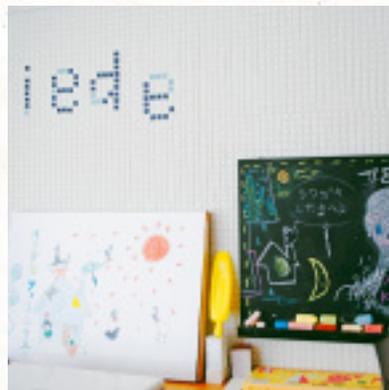


イエデ通貨／入口でボタン1枚と500円を交換。飲み物1カップで1ボタン。現実離れのしかけ♪



いつも下駄ばき。この端正な形はクツをきちんと揃えても出ないんですね。

小池龍之介さん。いつも墨染めか作務衣に下駄で自転車も10分ほどこいでカフェに来ます。風の通り具合が好き。真冬は洋服。読経、座禅、写経の会も開きます。休日は月火水で長期休業もあり。



も にも なんと あ 何

イでの閲覧も多い。9割が女性で、  
長いと2年位やり取りが続くが、  
宗教、宗派の押しつけはない。

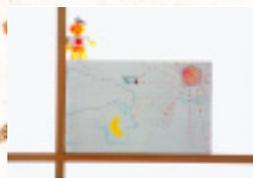
「仏教はヨガの親せきみたいになど  
ころがあつて、人の心をきれいにす  
るための方法論。自然体になれば、  
自ずと心も軽く品性もよくなる」  
という。

悩んで心が疲れたらフチ家出  
してみよう。家を日常や世俗とす  
れば、時の流れから抜け出てボー  
ッとして無為に過ごす空間がイエデカ  
フエなのだ。

で「ご自身、お家や父上とは？  
」  
「仏教的会話はよくしますが、カ  
フエに訪ねてきたことではないです」  
うーむ、風通しのよい涼やかな親  
子なのですね。



なんとも可愛い  
自筆のイラスト。  
障子が破れると  
イラストで補修。



## 1F + 2F + 階段。友人たちと畳敷きに改装

「都会のお寺って入りづらいです  
よね」

でも、入りやすいお寺を作った  
わけではない。あくまでカフェ。閉  
鎖的な雰囲気ではなくいろんなもの  
が流れている所にしたかった。交  
差点の角という現在の立地が気に  
入ったのもそのため。

もともとカフェが好き。それも  
クラシックが流れ、古色蒼然たる  
喫茶店が落ち着く。お茶を飲み  
たいから行くつてわけじゃない。お  
おむね流れにまかせて過ごそう  
ちに、散乱していた気持ちポジ  
ティブに整ってくる。古来暮らしの  
中であつたお寺も、心を整える積  
極的な機能を持っていた…。

そういう複雑な思いが、かわい  
いイラスト、ロックや童謡、電子音  
楽などのBGMの中で、少しずつ  
ズレながら重層的に存在する。赤  
い階段も効いている。友人たちに  
手伝ってもらつて改装した畳敷き  
の空間に違和感がないのは「何で  
もありだよ。心が軽ければ」と庵  
主が思っているから。

「ここで出来ることって、色々ある  
と思うんですけど、ふざけた感じ  
というか、ちぐはぐとは自分は思  
つてないですよね」と急に内気  
な面をのぞかせた龍之介さん。人  
間、ふざけた所と真面目な所が  
同時に存在しているのが自然です  
よね。

「この僧、ただ者でない」という雰  
囲気を漂わせつつ、もしかしてフツ  
の若者かとも思わせる面白さ。カ  
フエの最大の売りはこの庵主かも。

貸本コーナーも。パ  
ラバラめくるのは物  
足りないなら、お持  
ち帰りして自分をチ  
ューニング。



ご住職の部屋って  
いうか1Fの玄関の  
間です。丸いのは  
座禅用ざぶとん。シ  
ビれないんです。





## コスモス

長野県安曇野市 曾根原幸人

今年もコスモスが美しい季節となりました。母の好きだったコスモスを仏壇に飾ります。

私の母は3年前の3月に95歳で亡くなりました。農業一筋に働きとおした生涯でした。

母は自然が好きで、草花が好き、花の手入れもとても好きでした。母は心配症でいつも私たち兄弟のことを人の3倍も心配してくれました。

そんな母でしたので何かにつけて思い出します。父も懐かしいのですが、小さい頃から、いつも母に甘えていたのを覚えています。どんな小さな悲しみや喜びも、みんな母には告げていました。病気のときは、本当に迷惑をかけたよな。

おかげで、私たち兄弟は大きくなりました。母の背中はとても大きく見えました。

仏壇にコスモス、ほら今夜はコオロギが鳴いています。「お母さん、秋ですね。本当にありがとう」

——風にゆれるコスモス、遠い空……



## 一輪車

北海道恵庭市 岡林博喜

虚弱で運動音痴な私が60歳の節目に、頭を丸坊主にして人生のやり直しを決意。体調の好転を機に、奇想天外と思っていた一輪車に挑戦することに。家内は仰天。怒って口も利かなくなった。それでも、男の意地と惜しまず汗を流し、猛練習の末に乗れた。以来20年、その気になれば誰でも乗れる楽しさを実感している。一輪車で一周54kmの島を走破した思い出は忘れられません。

今は主に園児と小学校低学年の子供たちに一輪車を教えるのが楽しみ。体育館に向いています。

家内は爺が一輪車に乗って子供たちと楽しく遊ぶ姿に悩殺され、いまでは一輪車爺の名コーチ役。全国大会にも付き添い、叱咤激励の二人三脚です。

誰でも乗れる魔法の一輪車。今では奇人変人も板に付き、生涯健康を夢みて、反芻<sup>はんそう</sup>自戒に明け暮れています。

——念発起つはつことなり——



## 孫娘とひ孫

岐阜県川辺町 前島はず江

私の娘が17年前に病気で亡くなった時、孫娘は6年生でした。私は泣いてばかりはおれないので、孫2人を一生懸命育てました。今では素直で気持ちのよい子に育ち、ありがたく思っています。

その孫娘も大きな病院の看護師になり、一昨年に結婚。昨年に男の子を出産、八十路を越えた私にひ孫を抱かせてくれました。神様有り難うございます。思えば孫娘は6年生の時に岐阜県の作文へ応募。お年寄りについての作文で3人入選の1人でした。

「おばあちゃんは、お金で買えないことを教えてくれた。ありがとう。私はおばあちゃんのお陰で、3ヶ月で立ち直れました」

今度は孫娘が子供を大切に育てる番。幸せを折っています。



——ご苦労様。おばあちゃんもいつまでも幸せに。



## ちゃーちゃん

長崎市 松尾昌子

まだ次女が3歳くらいの時、お向かいのおばちゃんが好きで、トコトコ出かけては、ちゃっかり邪魔していました。「おばちゃん」と言えずに、「ちゃーちゃん」と言いながら。

ある日疲れがたまっていた私は次女を叱り、一人で2階へ。いつもはケロリとしている子がショックだったのか「お姉ちゃんの学校へ行く」と出て行ったのです。するとちゃーちゃんが気配を察して出てきてくれ、「どこ行くと？お姉ちゃんはまだよ。ちゃーちゃんと遊んでごうでね」と一緒にいてくれました。2階で掃除をしていた私はハツと気がつき涙が込み上げてきました。慌てて駆け寄り私に注意することもなく、「お母さん来たねー、じゃーまたねー」と言っただけに入られました。優しい気遣いに自分の幼さを反省させられました。

——まわりに助けられた子育ての日々……

星を見つめよう

私たちは一人ひとりが  
星を見つめようではありませんか。  
理想を高くかかげ、  
それを絶えず  
見つめていようではありませんか。  
私たちは星に届くことはできません。  
しかし星の見つめ方が  
私たちが目的の港へ  
つれていくってくれるかどうか  
ということですね。

鈴木清一

キャベツ・ガッツポーズ!



東京都葛飾区 渡辺千鶴

あなたのお便りや  
写真をお寄せください

- みなさまからお寄せいただいたお話をもとに新聞をつくってまいります。  
どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。
- 投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。  
紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。
- 送り先  
〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号  
新宿支店新宿住友ビル内分室 私書箱 第47号  
ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室  
電話 03(5909)6703  
e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

- 2ページの群馬直美さんの連絡先は  
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-32-27 石田倉庫No.3 2F
- 4-5ページのイエデカフェの小池龍之介さん  
〒154-0017 東京都世田谷区世田谷4-16-6  
電話 03-3706-1116 ホームページ <http://iede.co/>  
月火水曜日は休業。法要などで長期に留守の場合もありますので、お電話かネット上でご確認のうえ、おかけください。



お手伝い

大阪府堺市 西野綾子

「おばあちゃん、何かお手伝いさせて!」と小学1年生の孫娘が台所に入ってきました。いつものパターンで何か買って欲しいときの決まり文句です。母親が勤めに出ている昼間は、私と二人きりで過ごします。「そうかい、それなら洗濯物をたたんでくれる」と言うと、「はい」と返事をして隣の部屋へ入って行きました。  
今回は何が欲しいんだろう?そんなことを考えると私なりにワクワクしてきます。孫娘の母親からは、「おばあちゃんは甘い!」っていつも叱られているのに…。  
しばらくして様子を見に行くと、洗濯物はきちんとたたまれており、そのそばで孫娘は可愛い寝息をたてながら眠っていました。  
——あつたか〜い秋の日のことだ。



赤ちゃん

秋田市 牧野咲子

けっこう高齢で男の子と女の子の双子を産んだ私。5歳になる息子は、すっかり中年太りの私のお腹を見て、「そろそろ赤ちゃんが生まれそうだから病院に行った方がいいよ」とよく言っていたのですが、特に気にとめていませんでした。ある朝真剣な顔で「今日こそは病院に行つて!赤ちゃん産まれちゃうよ!」とすごく心配そうに言うので、翌日「病院行つたけど、お腹に赤ちゃんいなかったよ。ただのお肉なんだって」と言うと、「ボクね、ボクのおうちに赤ちゃん来てほしかったんだ」と目をうるうるさせながら答えました。私のことを心配していたのじゃなかったようです。(君のおうちには赤ちゃん来ないと思うけど、いつまでも、きょうだい仲良くしてほしいな)  
——少し痩せなくちゃ…と思ってたそうです。



エコらんど 10

パンや焼き菓子に使われるベーキングパウダーの主原料の重曹。洗剤として、また脱臭効果もあるので臭い取りにもお使いいただけます。焦げ付いた鍋やフライパンには水を張り、重曹を入れて沸騰させます。火を止めて数時間放置しておくくと焦げが浮き上がってきます。また冷蔵庫や食器棚に重曹をカップや空きビンに入れ、蓋をせずにおいておくくと脱臭効果が期待できます。家事代行サービス「ダスキンメリーメイド」では合成洗剤の代わりにクエン酸や重曹を使用する、環境に優しい「エコおそうじ」を行なっています。小さなお子さまのいるご家庭やペットが心配という方々にご好評をいただいています。

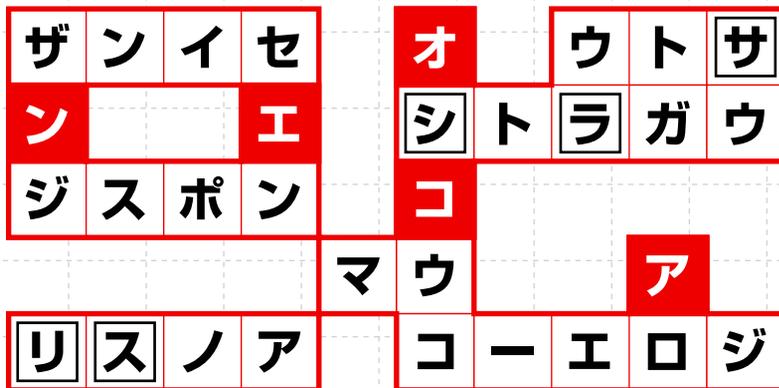


**プレゼント** キャンペーン!!

ヨコに並んだ文字を入れかえて、正しい言葉にしてください。  
(白い文字は、動かさせません)。  
全部できたら、二重のマス目の文字だけを取り出して、正しい言葉になおしてください。

答え

□□□□□の  
気持ちが伝わる、ダスキンのギフト。



**正解者の中から10名様に「くらしキレイBOX」をプレゼント! 下記の要領でご応募ください。**

当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。(1月下旬お届け予定)

- 官製ハガキに①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別⑦電話番号をご記入の上、下記あて先までお送りください。
- 締め切り 平成19年12月29日(土)当日消印有効 ●ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。
- あて先 〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)  
(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係
- 応募に関してのお問い合わせ TEL: 03-5909-6703 ※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。
- 今回ご応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させていただき、プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL: 03-5909-6703 までご連絡ください。

●この新聞をお届けしているのは

**お歳暮、お返し、お祝いなど、贈る気持ちが、全国を駆けめぐる。**

- ビューティ、キッチン、バスタイムなど。いろんな生活シーンのなかで、贈って喜ばれるギフトセットを多彩にご用意。
- ご好評いただいているバス関連セットをさらに充実。うるおい成分が、お肌をやさしくケアします。



※「使い方ガイド」付き

お届け先1軒につき2,625円(税込)以上お買い上げの場合(一部地域を除く)  
**先様送り送料無料!** 期間限定 2007年11/5(月)~12/7(金)

**ビューティAセット**

お客様標準価格 **5,000円(税込)** 4-4580

- うるおいボディソープリラックス気分の香り:1本 ■うるおいボディソープ用ポンプ:1本 ■トゥモロコシ繊維ボディタオルピンク:1枚 ■入浴剤アソートセット:1箱 ■薬用モイスチュア&ホワイトニングクリーム(ハンド&ボディ):1本 ■ソフト&モイスチュアクリーム(フット&ヒール):1本 ■薬用カルディリフレッシュブライト(洗顔せっけん):1個 ※他にも多数のギフトセットをご用意しております。

※詳しくはお客様係までお問い合わせください。

この印刷物は、グリーン購入ネットワークのガイドラインに準じた用紙です。

**株式会社 ダスキン**

発行: 広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集: 「喜びのタネまき新聞」編集室

〒163-0232

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)

TEL: 03-5909-6703 FAX: 03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

**0120-100100** www.duskin.jp